

日本体操学会(仮)理事会議事録

日 時：平成14年3月30日(土) 12:40～13:30

場 所：日本体育大学世田谷キャンパス 731 教室

出席者：春山(国)、荒木、大島、金子、後藤、長谷川(聖)、早野、古川、南、三宅、山田、吉中、今村、坂下、鈴木、砂田、住本、関野、瀬戸口、千賀、長谷川(芳)、春山(文)、藤瀬、湯沢、須田、栗野

議長：吉中康子 書記：後藤洋子

開会に先立ち、春山会長より挨拶、および出席者全員の自己紹介が行われた。

注)総会前の役職並びに役職会議は、総会前の未承認段階であるため、本来は文中の表記を全て(仮)役職、(仮)会議とすべきですが、それらは後に事務局で省略させていただきました。

< 審議事項 >

1. 第1回総会議案について

1) 日本体操学会設立の件

(1) 経過説明

吉中理事長より日本体操学会設立の経過に関する資料が配付され、説明され、総会議案として承認された。なお、総会では長谷川(聖)副会長が口頭で説明する。

(2) 日本体操学会会則について

設立準備委員会より会則(案)が提案された。第3章会員、第4条(2)学生会員に大学院生を含めること、および第4章役員、第8条(6)の理事の人数を25名に訂正することが指摘され、修正の後承認された。総会では後藤が説明する。

(3) 役員について

準備委員会より役員(案)が提案された。理事として栗野、須田、石橋の3名を加えることが承認された。総会では吉中が説明する。

2) (仮)収支報告及び平成14年度事業計画について

金子事務局長より現時点での仮収支報告がされ、全ての収支決算後に「決算報告」がされる旨説明された。また、準備委員会より平成14年度事業計画として「第2回日本体操学会」の開催、学会誌発刊(オンラインジャーナル)および体操普及事業「いいからだの日」について提案された。これらについて、日本体操学会(仮)「収支報告」および平成14年度事業計画の総会議案とすることが承認された。

3) その他

大島副理事長より、各種作業部会の設立について、今後検討することが提案され、総会議案として承認された。

以上

議事録署名人 金子嘉徳
長谷川 聖修